

総合病院
水島協同病院
倉敷市水島南春日町1-1
代表 086-444-3211
外來 086-444-1222



日本医療機能評価機構
「信頼の病院」マーク
ISO9001 認証取得

水島協同病院 だより

No. 346
2023. 5月号



水協のホームページもご覧ください

<http://www.mizukyo.jp>

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

研修医2年目の土肥先生と延藤先生は、2023年度からそれぞれ異なる病院に勤務されるということで特に熱のこもった発表でした。当院で学んだことや同期との絆をお互いに語って、仲間が身近にいて研修が

2023年3月15日、水島協同病院恒例のポートフォリオ大会が開かれました。これは研修医と専攻医が1年間に行った研修の内容を振り返り、病院全体に向けて報告する場となっています。私含め5名の研修医と3名の専攻医が、それぞれ個性豊かな発表を行う大変有意義な会となりました。



2023年3月15日、水島協同病院恒例のポートフォリオ大会が開かれました。これは研修医と専攻医が1年間に行った研修の内容を振り返り、病院全体に向けて報告する場となっています。私含め5名の研修医と3名の専攻医が、それぞれ個性豊かな発表を行う大変有意義な会となりました。

2022年度 専攻医・研修医
ポートフォリオ大会
これから成長していきます！
指導医から数々のエピソードも披露



（医師臨床研修センター）
初期研修医 白池倫太郎

患者さんのために

スムーズな医療連携の強化に向けて

2/10 地域医療研修報告会開く



当院では、退院支援を担当する中堅看護師を対象に、毎年地域医療研修を行っています。これは、急性期治療を終え、自宅や介護施設に退院された患者さんが、どのような医療・介護サービスを受けながら過ごしているのかを知り、スムーズな医療連携を図るためのもので、高齢者支援センターや訪問診療専門クリニックなど多くの施設のご協力のもと、今年も11名の看護師が参加しました。

発表では、施設ごとの役割や特色、患者さん・ご家族の思いを多方面から考え連携していくことの大切さ、病棟での退院支援の進め方など、様々な学びがあったと報告がありました。

また、研修を快く受け入れていただいた施設の職員から、病院勤務の看護師が病院の外に出て、地域の医療・介護について学び、理解する研修をこれからも継続してほしいと嬉しいお声をいただきました。

報告会を通じ情報交換を行うことで、病院と在宅での双方の支援の理解を深め、連携強化につながる良い機会となりました。（地域連携・患者サポートセンター 安藤裕子）

連載 みずきょうの診察室から

健康寿命に大きく影響あり ～骨粗鬆症について～

にしざわ まさと
整形外科医師 西澤 正人



最近、整形外科で最も患者さんの数が多い骨粗鬆症についてご紹介いたします。年齢とともに骨がスラスカになり、もろくなって、これが原因で手足や背骨に骨折を起こす「病氣」のことです。骨折は転んだり、尻餅をついたり、些細な原因で発生します。時には、いつの間にか自然発生的に起こることもあり、これを脆弱（ぜいじゃく）性骨折といいます。その場合、直ちに骨粗鬆症と診断されます。

代表的な骨折部位は脊椎（せぼね）です。ここを骨折すると日常生活動作が困難になり、介助を要する状態に陥ります。時には寝たきりの原因になり、生命予後に関わることもあります。

また、骨折を快く受け入れていただいた施設の職員から、病院勤務の看護師が病院の外に出て、地域の医療・介護について学び、理解する研修をこれからも継続してほしいと嬉しいお声をいただきました。

また、研修を快く受け入れていただいた施設の職員から、病院勤務の看護師が病院の外に出て、地域の医療・介護について学び、理解する研修をこれからも継続してほしいと嬉しいお声をいただきました。